

2・種類別明細書（増加資産・全資産用）

◎ 前年度までに申告していただいた資産は、資産の種類ごとの取得年月日順に印字されていますので、下の記載例にならって、前年中に異動があった資産を手書きで加除修正してください。
◎ 今回初めて申告される方、電算により全資産申告される方は、全償却資産を記載してください。
令和8年1月1日現在に所有しているすべての資産を下の記載例（「③資産が増加した場合」の例）にならって手書きで記載してください。

＜取得年月＞
該当資産の取得した年月を記載してください。
年号欄 3＝昭和 4＝平成 5＝令和

＜記載にあたって＞
該当資産の名称、規格等を下記のとおり記載してください。

(a) 資産の種類順に記載してください。

(b) 漢字、カタカナ、アルファベット、数字で記載してください。

(c) 名称が同じものが続く場合でも、「同上」「〃」などの記載ではなく、それぞれの名称を記載してください。

(d) 耐用年数、取得年月、数量の記載漏れに注意してください。

＜所有者コード＞
今回初めて申告される方は記載しないでください。

＜資産の種類＞
該当資産の種類を数字で記載してください。それぞれの種類に対応する数字は下記のとおりです。
1＝構築物
2＝機械及び装置
3＝船舶
4＝航空機
5＝車両及び運搬具
6＝工具・器具・備品

※償却資産申告の手引きの3を参照して下さい。

＜資産コード＞
記載する必要はありません。

令和8年度										種類別明細書（増加資産・全資産用）										所有者氏名 東浦太郎										2枚のうち 1枚目									
所有者コード 8001234																																							
行番号	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月			取得価格				耐用年数	減価 残存率	価額				課税標準の特例				課税標準額	増加 事由	摘要															
					年号	年	月	十 億	百 万	千 円	十 億			百 万	千 円	十 億	百 万	千 円	事 例	コード	十 億				百 万	千 円													
1	1		チウウシヤジヨウホソウ	1	4	1	5	1	2					4	358	000	1	0						1・2 3・4															
2	1		自転車置場	1	4	1	7	1	2					3	250	000							1・2 3・4	R7. 2除却															
3	2		カンバン	1	4	0	9	1	1						479	000	2	0						1・2 3・4															
4	2		レイトウコ	1	4	0	9	1	1						573	000	1	5						1・2 3・4															
5	5		フォークリフト	1	4	0	8	0	4					1	540	000								1・2 3・4															
6	6		パイプセツタンキ	26 39	4	1	7	1	2					600 679	000 950	000 000	6 9							1・2 3・4	R7. 3一部廃棄による修正 耐用年数改正による修正														
7	2		食料品製造業用設備	1	5		2	0	2						150	000	1	0						1・2 3・4															
8	6		パソコン	1	5		2	0	4						175	000	4							1・2 3・4	〇〇工場より R7. 4移設														
9	6		コピー機	1	5		2	0	4						963	000	5							1・2 3・4															
10																								1・2 3・4															
11																								1・2 3・4															
12																								1・2 3・4															
13																								1・2 3・4															
14																								1・2 3・4															
15																								1・2 3・4															
16																								1・2 3・4															
17																								1・2 3・4															
18																								1・2 3・4															
小計				33 35											608	238	000								1・2 3・4														
															699	150	000								1・2 3・4														

＜所有者氏名＞
所有者名を記載してください。

2枚のうち、1枚目というようにページ数を記載してください。

＜増加事由＞
該当資産の増加事由を○で囲んでください。それぞれの事由に対応する数字は次のとおりです。
1＝新品
2＝中古取得
3＝移動による受け入れ
（摘要欄に受け入れ元を記載してください）
4＝その他
（摘要欄に理由を具体的に記載してください）
（例 前年度申告もれ）

＜摘要欄＞
該当する資産について、次のような事項を記載してください。

（1）資産が減少した場合は、その年月と理由
（例 R7. 2 除却）

（2）課税標準の特例、及び非課税該当資産については、その適用条項
（例 法附則第15条第4項）

（3）耐用年数の変更があった場合は、その旨を記入
（例 耐用年数改正）

（4）増加償却を行っている場合は、その旨を記載
※「増加償却届出書」の写しを添付してください。

（5）ナンバープレートの交付を受けている大型特殊自動車については、そのナンバープレートの番号

注意 「増加事由」の欄は、1 新品取得、2 中古品取得、3 移動による受け入れ、4 その他のいずれかに○印を付けてください。